

事務事業名		診療報酬審査支払委託事務				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり				担当組織	担当部	健康医療部	担当課	医療保険課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり				担当係	国保係	担当課長名	落合 眞	
	施策	3 地域福祉の推進と生活保障の充実				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 国民健康保険制度の適正運営の推進				実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				
	16400	国保(事業)	2	1	5	診療報酬審査支払委託料				
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	昭和37年度～ 年度		根拠法令 条例等	国民健康保険法				
							市単独事業・国県補助事業		市単独事業	
							任意的事業・義務的事業		義務的事業	
							実施方法		一部委託	
						事業分類		許認可・審査事務		
						リーディングプロジェクト		該当なし		
						市長マニフェスト		該当なし		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)				平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
審査事務は、事務量や医療の専門的知識を必要とすることから、保険者自身が行うことが困難であることが多く、また、非能率的で、審査機関相互の不平等を生ずる恐れもあります。そこで、各保険者を統一する審査機構を設けて、統一的な処理を行うため、都道府県の国民健康保険連合会に審査機関を設置し、保険者は、審査支払事務を委託しており、業務に対する委託料を支出しています。				左記に同じです。							
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)				
診療報酬明細書件数		件	501,135	503,195	553,125						
1件当たりの手数料		円	54.00	50.00	48.00						
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
国民健康保険被保険者				対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
				4月1日現在被保険者数		人	36,738	36,032	34,399		
目的											
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
審査の適正と支払いの迅速化を図りつつ、国民健康保険制度の適正かつ安定的な運営を行います。				成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
				被保険者1人当たり財政効果額		円	2,798	2,780	2,760		
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
国民健康保険制度が適正に運営され、安心して医療を受けられる。				上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
				1人当たりの医療費の伸び率		%	3.7	1.5	2.8		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投入量	財源内訳	千円										
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円		27,061	25,160	26,550						
	事業費計(A)	千円		27,061	25,160	26,550		0			0	
	事業費の内訳	千円										
	業務委託料	千円		27,061	25,160	26,550						
	人件費	千円										
正職員従事人数	人		1	1	1							
のべ業務時間	時間		16	16	16							
人件費計(B)	千円		62	63	63		0			0		
トータルコスト(A)+(B)	千円		27,123	25,223	26,613		0			0		

事務事業名	診療報酬審査支払委託事務	担当部	健康医療部	担当課	医療保険課	担当係	国保係
-------	--------------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

## (3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和38年2月から支払業務の委託を開始しています。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成20年4月の「高齢者の医療の確保に関する法律」の施行により、後期高齢者医療制度への移行から被保険者数、審査依頼診療報酬明細書(レセプト)件数が減少しました。また、診療報酬審査手数料については、適正化を旨とする改定が行われています。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特にありません。

## (4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外です。

## 2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	審査の委託により、医療の専門的知識に基づく審査や公平性を担保でき、また、統一的な処理による効率的な事務となっているため、国民健康保険財政の健全化にも結びついています。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	委ねている	理由・改善案	国民健康保険法第45条第5項「保険者は、審査及び支払に関する事務を都道府県を区域とする国民健康保険団体連合会に委託することができる。」の規定に基づき、委託しています。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	保険給付の適正化につながっており、対象と意図は妥当です。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	専門的見地からの効率的な処理が行われており、成果向上の余地はありません。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	事業費の削減余地がある	理由・改善案	平成27年度に診療報酬明細書1件当たりの委託料が50円から48円への見直しがされます。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	診療報酬支払明細書の過誤に係る過料などの措置がないため、求めることができません。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	国民健康保険事業において効率的な運営に貢献しており廃止は難しい。		

## 3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																				
事業のやり方改善(コストの見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) 業務委託に係る手数料の余剰金について、適正化が言われており、軽減の方向で見直しが予定されていますが、引き続き見直しを要求していきたいと思えます。	廃止・休止の場合は、記入不要×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	向上				維持	○		×	低下		×	×	相対の契約ではないため、業務委託料の変更が難しい面もありますが、見直しに係る協議、提案を継続していきたいと思えます。
	コスト																					
	削減	維持	増加																			
向上																						
維持	○		×																			
低下		×	×																			